



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 フライトホールディングス
 コード番号 3753 URL <http://www.flight-hd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 圭一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松本 隆男

TEL 03-3440-6100

四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,347	36.5	34		23		29	
29年3月期第3四半期	2,122	243.5	447		444		294	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 29百万円 (%) 29年3月期第3四半期 293百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	3.10	
29年3月期第3四半期	31.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	1,167	688	59.0	72.81
29年3月期	1,533	718	46.8	75.94

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 688百万円 29年3月期 718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	33.4	5	99.2	0		0		0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	9,456,500 株	29年3月期	9,456,500 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	829 株	29年3月期	829 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	9,455,671 株	29年3月期3Q	9,455,671 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、雇用環境や個人消費に改善が見られ、緩やかな回復基調が続いております。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客向けのシステム開発及び電子決済ソリューション

(「Incredist」、「Incredist Premium」及び「ペイメント・マイスター」)の開発及び販売に注力しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,347百万円(前年同期比36.5%減)、営業損失は34百万円(前年同期は営業利益447百万円)、経常損失は23百万円(前年同期は経常利益444百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は29百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益294百万円)となりました。

(単位:百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
C&S事業(*)	497	582	△84	△14.5%
サービス事業	757	1,493	△735	△49.3%
ECソリューション事業	92	52	39	74.4%
調整額	—	△6	6	—
売上高	1,347	2,122	△775	△36.5%
C&S事業(*)	△11	47	△58	—
サービス事業	194	577	△382	△66.3%
ECソリューション事業	△11	△1	△9	—
調整額	△206	△175	△31	—
営業損益	△34	447	△482	—
経常損益	△23	444	△468	—
親会社株主に帰属する四半期純損益	△29	294	△324	—

(*) C&S事業: コンサルティング&ソリューション事業

セグメントの業績は次のとおりであります。

① コンサルティング&ソリューション事業

コンサルティング&ソリューション事業においては、既存顧客向けのシステム開発、保守及び物流企業向けのシステム開発支援等を行いました。

前期に大型案件があった反動、並びに、クラウドソリューションの立ち上がり遅れにより減収減益となっております。

以上の結果、売上高は497百万円(前年同期比14.5%減)、営業損失は11百万円(前年同期は営業利益47百万円)となりました。

② サービス事業

サービス事業においては、電子決済ソリューション(「Incredist」、「Incredist Premium」及び「ペイメント・マイスター」)の開発及び販売に注力いたしました。

前期に「Incredist」の大型案件の納品があった反動により、減収減益となっております。

以上の結果、売上高は757百万円(前年同期比49.3%減)、営業利益は194百万円(前年同期比66.3%減)となりました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売に注力いたしました。

「EC-Rider B2B」の受注拡大に伴い、大幅な増収となっておりますが、体制拡大に伴う固定費の増加により、営業利益は減益となっております。

以上の結果、売上高は92百万円(前年同期比74.4%増)、営業損失は11百万円(前年同期は営業損失1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ365百万円減少し、1,167百万円となりました。主な増減要因は、売掛金の減少(437百万円減)であります。

負債は、前連結会計年度末と比べ336百万円減少し、479百万円となりました。主な増減要因は、買掛金の減少(100百万円減)、未払法人税等の減少(93百万円減)並びに借入金の純減少(91百万円減)であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ29百万円減少し、688百万円となりました。主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上(29百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の決算短信で公表いたしました通期業績予想を下回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成30年2月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	811,488	632,920
売掛金	563,906	126,262
商品	32,220	30,592
仕掛品	15,271	31,632
前渡金	71	135,475
その他	30,418	109,162
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	1,452,376	1,065,045
固定資産		
有形固定資産	8,053	22,466
無形固定資産	27,059	16,836
投資その他の資産	45,992	63,295
固定資産合計	81,104	102,598
資産合計	1,533,480	1,167,644
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,497	53,757
短期借入金	177,894	120,861
未払法人税等	93,954	—
その他	126,589	74,273
流動負債合計	552,935	248,891
固定負債		
長期借入金	248,040	213,218
資産除去債務	8,790	12,709
その他	5,671	4,322
固定負債合計	262,501	230,249
負債合計	815,437	479,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,205,123	1,205,123
資本剰余金	1,195,798	1,195,798
利益剰余金	△1,682,339	△1,711,662
自己株式	△1,275	△1,275
株主資本合計	717,307	687,984
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	736	519
その他の包括利益累計額合計	736	519
純資産合計	718,043	688,503
負債純資産合計	1,533,480	1,167,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,122,717	1,347,713
売上原価	1,245,959	885,311
売上総利益	876,758	462,402
販売費及び一般管理費	428,827	496,940
営業利益又は営業損失(△)	447,930	△34,538
営業外収益		
受取利息	454	818
受取賃貸料	1,800	—
為替差益	4,649	10,137
助成金収入	—	2,473
その他	1,167	106
営業外収益合計	8,070	13,534
営業外費用		
支払利息	7,152	2,899
不動産賃貸原価	4,086	—
その他	317	78
営業外費用合計	11,556	2,978
経常利益又は経常損失(△)	444,445	△23,981
特別損失		
減損損失	72,000	—
特別損失合計	72,000	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	372,445	△23,981
法人税、住民税及び事業税	77,572	5,340
法人税等合計	77,572	5,340
四半期純利益又は四半期純損失(△)	294,872	△29,322
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	294,872	△29,322

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	294,872	△29,322
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△891	△217
その他の包括利益合計	△891	△217
四半期包括利益	293,981	△29,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	293,981	△29,539

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング &ソリューション事業	サービス事業	ECソリューション 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	582,147	1,493,674	46,895	2,122,717	—	2,122,717
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,007	6,007	△6,007	—
計	582,147	1,493,674	52,902	2,128,725	△6,007	2,122,717
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	47,449	577,578	△1,695	623,332	△175,402	447,930

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に「各報告セグメントに配分していない全社費用」において72,000千円の減損損失を計上しました。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング &ソリューション事業	サービス事業	ECソリューション 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	497,593	757,879	92,239	1,347,713	—	1,347,713
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	497,593	757,879	92,239	1,347,713	—	1,347,713
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	△11,301	194,756	△11,347	172,106	△206,645	△34,538

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。